

## 設立から72年、 地域の福祉を支え続ける大規模な社会福祉施設。



- 1 特別養護老人ホームをはじめ、ショートステイやデイサービスなど幅広く高齢者福祉サービスを展開  
2 秋の「ひ・バリバリふれあいまつり」では地域の人と楽しく交流  
3 長年にわたって地域福祉の拠点となり、2021年に設立72周年を迎えた



## 入所、通所と幅広く 地域から信頼されるサービスを提供。

あわら市金津雲雀ヶ丘寮は1949年に「県立宿泊提供施設」として設立され、2021年に72周年を迎えました。現在はあわら市の施設として、同市社会福祉協議会が指定管理者となり、6つの福祉事業所を運営しています。特別養護老人ホームやショートステイ、デイサービスなどの介護保険のサービスに加え、養護老人ホームや障がいのある方への相談支援、福祉移送や食事サービスといった地域貢献活動等、地域福祉の拠点としても幅広く事業を展開しています。

地域から信頼される施設づくりと高齢者、障がい者福祉の実現

を目指し、職員の待遇面の充実にも努めています。他の事業所と比較して休日が多く（年間122日）、介護職の夜勤時間も8時間と短く設定し、夜勤が困難な職員には配置面での配慮を行っています。施設内には指導を専門に担当する職員がおり、新しく介護職に就いた人は十分な指導を受けて仕事を覚えてから、安心して介護の現場に入れるような体制を整えています。

地域との交流も大切にしており、おはなし会、ミュージックケアなどの活動でボランティアが活躍し、毎秋のイベント「ひ・バリバリふれあいまつり」にも多くの地域の方が参加しています。

## 金津雲雀ヶ丘寮のサービスにときめき！

### 独自のサービス

基本理念と基本方針を徹底し、  
信頼される施設に。

毎日の朝礼や会議、研修時に、「私たちは、高齢者・障がい者福祉の向上に努め、地域から信頼される施設を目指します」という「基本理念」と、5つの「基本方針」を唱和しています。感謝の心や謙虚な心を忘れず、利用者の人権・尊厳、地域とのつながりを大切に、専門性の向上を図り、挨拶やコミュニケーションを心掛けて和を醸成するという基本方針を日々実践しながら、良質なサービス提供に取り組んでいます。

### 今後の展望

職員一人一人が、さらなる自己研鑽を。

基本理念・方針を実現するために、職員の資質向上に力を注いでいます。外部研修への参加をサポートし、介護や福祉を取り巻く新しい課題への対応力を高め、専門性の向上を図っています。研修を受けた職員が講師として他の職員を指導し、成果の共有も行っています。



### Question & Answer



寮長  
道官 吉一さん

あわらのココが好き

アイリスブリッジ、  
芦湯、金津創作の森

Q

仕事にはどんな人を求めていますか？

A

感謝の心・優しい心・謙虚な心をもって、ご利用者と接することができる人で、笑顔を絶やさず、ご利用者を元気づけられる方を期待しています。

Q

就職活動中の学生のみなさんへ

A

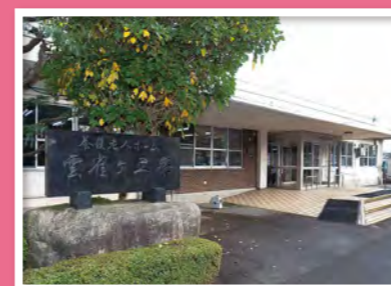
福祉事業は、今後ますます必要な仕事となります。日常生活や施設内行事を通してご利用者と接し、様々な体験を得ることができます。

### こんな職場です

大きな施設でも、  
風通しは良く



6部門で約140人が働く大きな職場ですが、チームで協力しサービスの提供に努めています。このため、職場内や部署間での各種行事を通じて、明るく風通しの良い職場づくりに取り組んでいます。



### あわら市 金津雲雀ヶ丘寮

〒919-0632 あわら市春宮3-28-21  
TEL.0776-73-0144 FAX.0776-73-1343  
<https://www.awara-hibari.jp/> care@awara-shakyo.or.jp

設立:1949年/代表:寮長 道官 吉一/従業員数:140人/平均年齢:45歳/勤務地:同上  
/勤務時間 シフト制/福利厚生:社保完備、ユニフォーム貸与

中学生  
職場体験  
受入れ企業

インターン  
受入れ企業

下のコードから  
企業の公式サイトを  
check!

